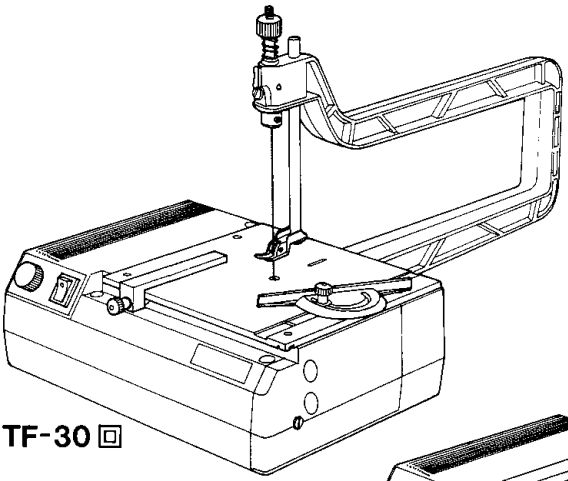
RYOBI®

卓上糸ノコ盤

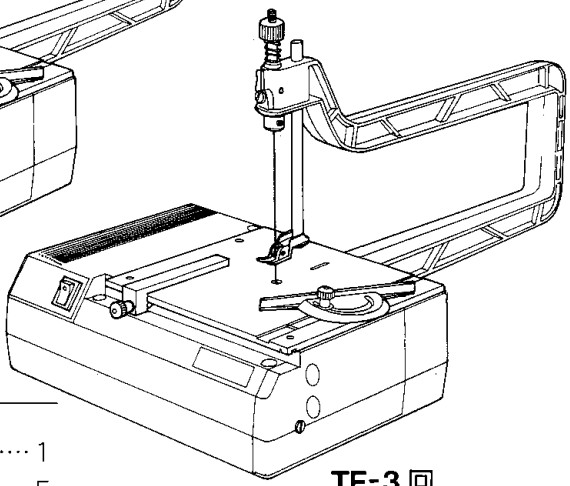
TF-3・TF-30

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



TF-30回



TF-3回

もくじ

・安全上のご注意……1
・各部のなまえ……5
・仕様……5
・電源の接続……7
・組み立て……8
・調整……11
・使用方法……12
・保守と点検……14

このたびは、リョービ卓上糸ノコ盤をお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解の上で正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部に表示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。
なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
注：製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電・けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。
- 使用前に、これらすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警　告

1．作業場は、いつもきれいに保ってください。
・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2．作業場の周囲状況も考慮してください。
・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
・作業場は十分に明るくしてください。
・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3．感電に注意してください。
・電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4．子供を近づけないでください。
・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5．使用しない場合は、きちんと保管してください。
・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

⚠ 警　告

6．無理をして使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7．作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外には使用しないでください。

8．きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9．保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10．コードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

11．加工する物をしっかりと固定してください。
- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

12．無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

13．電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

14．次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

⚠ 警　告

15. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

16. 不意な始動は避けてください。
- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

19. 損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
- スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- 本取扱説明書およびリョービカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

21. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。
  専門の知識や技術のない方が修理しますと、充分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

卓上糸ノコ盤ご使用上のご注意

先に一般工具として共通の注意事項を述べましたが、卓上糸ノコ盤として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

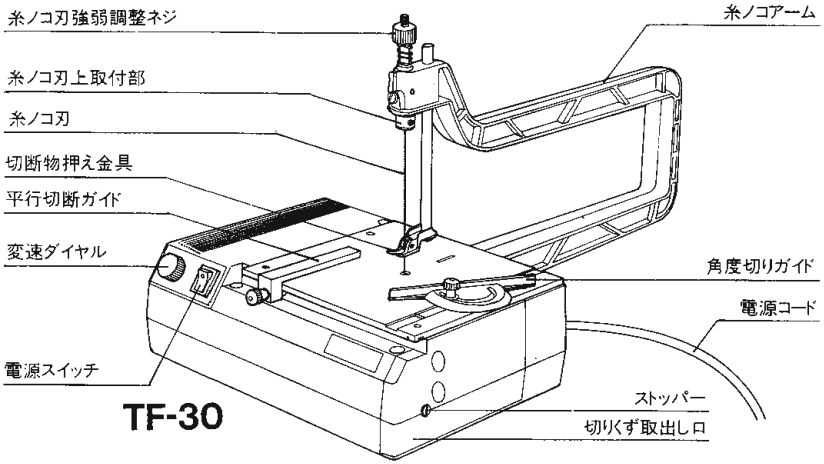
⚠ 警　告

1. 使用電源は、銘板に記載してある電圧で使用してください。
   ・表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用中は、加工材を確実に保持してください。
   ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
   また、本体も使用中に移動しないよう固定してご使用ください。
3. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
   ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、糸ノコ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
   ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

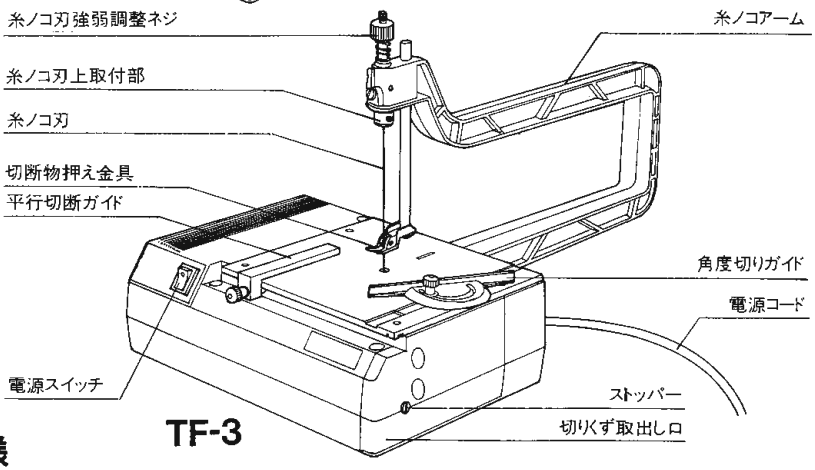
⚠ 注　意

1. 糸ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
   ・確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、糸ノコ刃や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
   ・けがの原因になります。
3. 作業直後の糸ノコ刃は高温になっているので、触れないでください。
   ・やけどの原因になります。
4. 糸ノコ刃でコードを切断しないように注意してください。
   ・感電の原因になります。

■各部のなまえ



TF-30



TF-3

■仕　様

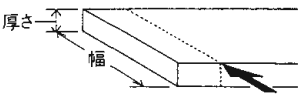
モデル	TF-3	TF-30
電源	単相100V・50/60Hz	
電流値	0.75A	
消費電力	80W	
定格時間	15分	
ストローク数	2,700min^{-1}（回/分）	600~2,700min^{-1}（回/分）
フトコロ寸法	300mm	
切断能力	木材30mm・軟かい木（バルサ材等）50mm	
絶縁方式	二重絶縁	
コード長さ	1.8m	
機体寸法	幅240×奥行430×高さ250mm（テーブル奥行185×高さ90mm）	
重量	2.3kg	

○フトコロ寸法とは、糸ノコアームまでの長さを表わします。

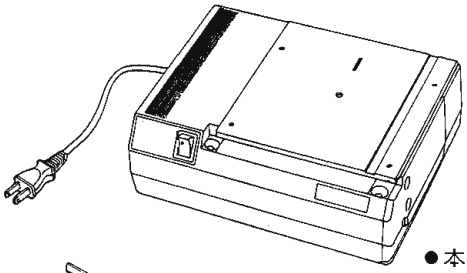
●切断能力の目安

木の種類	厚さ×幅	切断時間
松	16×70mm	約30秒
ほう	10×98mm	約30秒
杉	26×51mm	約60秒
	37×37mm	約85秒
ラワン	29×75mm	約73秒

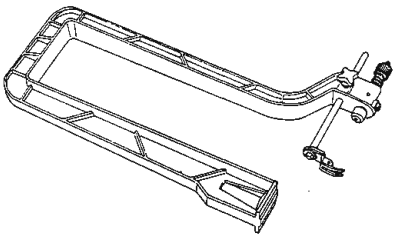
●点線のような切断をした場合の参考値です。



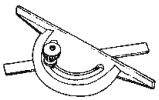
■梱包内容の確認



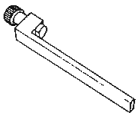
●本体



●糸ノコアーム
（切断物押え金具付）



●角度切りガイド



●平行切断ガイド

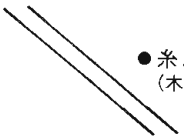


●糸ノコアーム取付用ネジ
（5×25㎜）

●平座金



●糸ノコ刃……3本
（木工用荒目・140㎜）



●糸ノコ刃…2本
（木工・金工用細目・140㎜）



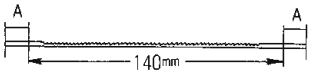
●L型六角棒レンチ
（2×55㎜・3×100㎜）

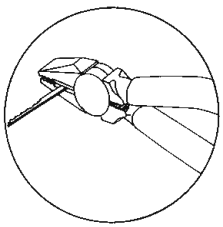


●本体固定用木ネジ…3本
（4.1×75㎜）

■糸ノコ刃について

梱包されている糸ノコ刃の長さは140㎜です。
この長さの糸ノコ刃の入手が困難な場合は、市販の糸ノコ刃の両端をペンチなどで切断して長さを合わせてください。





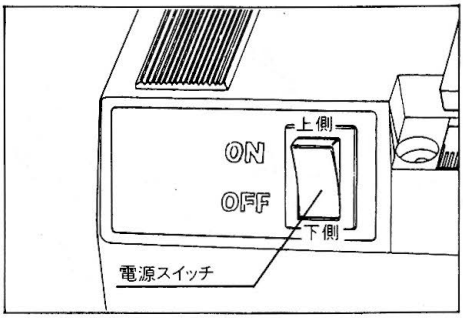
⚠ 注　意
1. ペンチを使って糸ノコ刃の長さを短く切るときは、切れ端などが切れたときの勢いで飛ぶことがあります。 人の方向に飛散することのないよう、例えばタオルなどをかけて切るなど十分ご注意ください。

TF-3

●電源スイッチ

電源スイッチは、「ON」側を押すとスイッチが入ります。
「OFF」側を押すとスイッチは切れます。

注　意
1.緊急のとき以外、作業途中でスイッチを切らないでください。 途中でスイッチを切りますと、加工中の材料に糸ノコ刃が挟まって糸ノコ刃が切れたり、折れる原因となります。

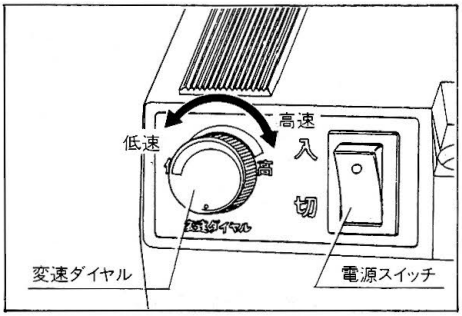


TF-30

●電源スイッチ

電源スイッチは、「入」側を押すとスイッチが入ります。
「切」側を押すとスイッチは切れます。

注　意
1.緊急のとき以外、作業途中でスイッチを切らないでください。 途中でスイッチを切りますと、加工中の材料に糸ノコ刃が挟まって糸ノコ刃が切れたり、折れる原因となります。



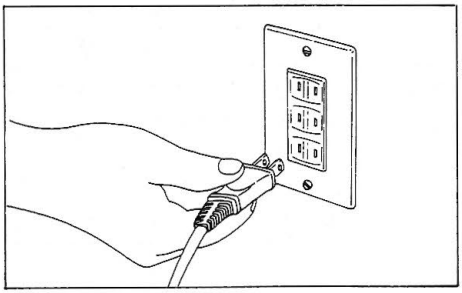
●変速ダイヤル

スイッチが入っているときに変速ダイヤルを左にまわすと低速になり、右に廻すと高速運転になります。

注　意
1.変速ダイヤルはスイッチの「入」「切」に関係なく操作できます。 (600～2,700回/分の間で調整ができます。) ただし、スイッチが入っていないと働きません。

■電源の接続

本機から出ている電源コード先のプラグ部を手で持って、電源コンセントに確実に接続（差し込み）してください。また、電源をはずす（抜く）ときも必ずプラグ部を手で持って引き抜いてください。



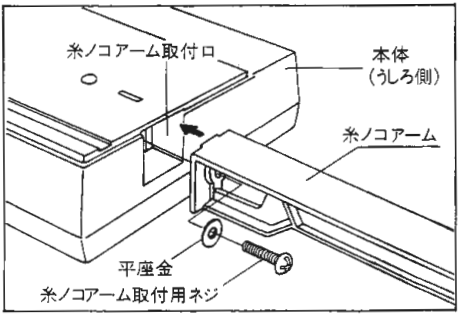
⚠ 警 告

1. 不意に電源が入り、モーターが動きださないよう、組み立てや刃物交換などの際は絶対に電源を接続しないでください。
2. 本機は、100V仕様です。
   ・ご家庭の100V電源コンセント以外では使用しないでください。
3. 電源を接続するときは、必ずスイッチが切れていることを確認してから行なってください。
4. 停電などの際は、スイッチを切ってから電源をはずしてください。
5. 電源をはずす(抜く)とき、コード部分を持って引き抜きますと、跳ね返りから思わぬけがや断線などトラブルの原因となります。

■組み立て

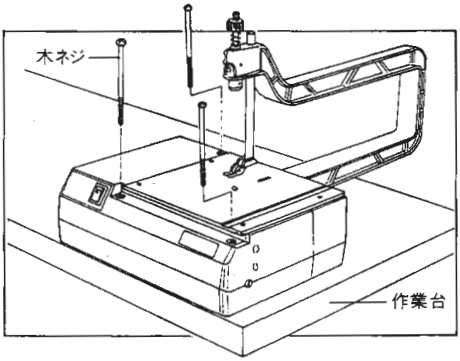
●糸ノコアームの取付け

本体うしろ側の糸ノコアーム取付口に糸ノコアームの取付部を入れ、取付部の凸部を本体内部の凹部に合わせます。平座金を通した糸ノコアーム取付用ネジを使い、締付けて、糸ノコアームを本体に固定します。

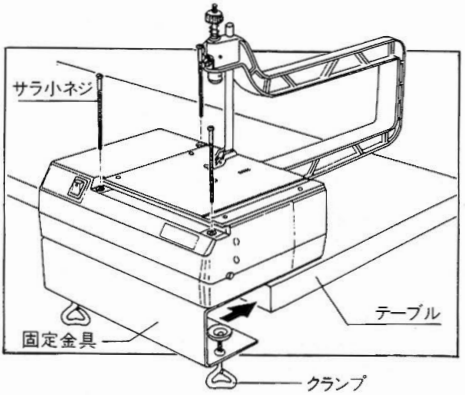


●本体の固定

●作業台などに本体固定用木ネジ３本を使い締付けて固定します。
(作業台などにネジの入る深さは10㎜です。)

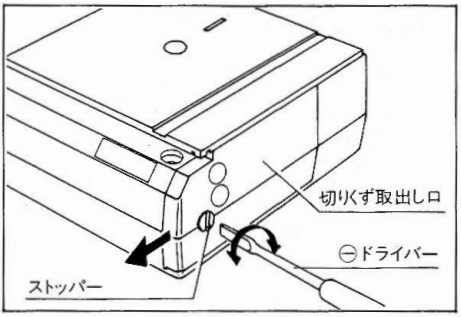


●別販売の固定金具を利用される場合は、固定金具に付いているサラ小ネジ3本を使い、あらかじめ本体と固定金具をセットしておきます。
つぎに固定金具の前側にあるコの字部分で、テーブルなどをつかみ（コの字部分をテーブルなどのヘリに入れます。）クランプ2本で締付けて、固定します。
（固定金具で固定ができるテーブルの厚さは25～50㎜です。）



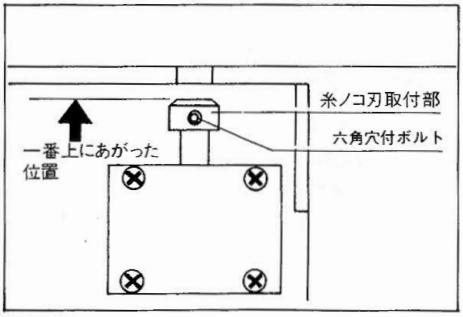
●糸ノコ刃の取付け

1.本体側面の切りくず取出し口のふたを止めているストッパーの溝に、お手持ちの⊖ドライバーを合わせ、溝が水平になるように廻します。
ロックが解除されてストッパーが浮き出してきます。



2.切りくず取出し口のふたにある2ヶ所のくぼみ(ストッパーの上)に指をかけ、前側に引いてふたを抜き取ります。

3.切りくず取出し口の中にある、糸ノコ刃取付け部を一番上にあがった位置に移動させます。

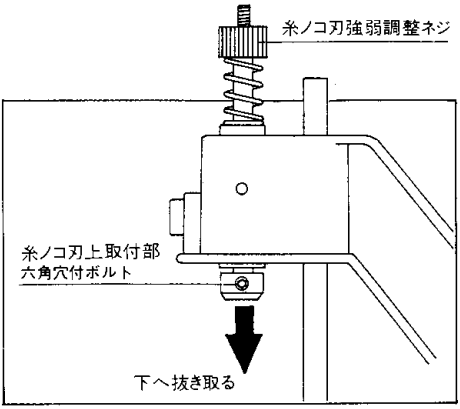


注　意
1.電源を接続し、スイッチの「入」「切」をくり返しながら、一番上で止めてください。 ※TF-30の場合は変速ダイヤルを低速にて行ってください。 2.調整時に、可動部には絶対に手などを入れないでください。

4.L型六角棒レンチの長い方(3×100mm)を使い、糸ノコ刃取付部の六角穴付ボルトを締めた状態から、1、2回転ゆるめてください。

注　意
1.六角穴付ボルトをゆるめすぎないよう、注意してください。

5.糸ノコ刃上取付部の六角穴付ボルトをゆるめて、糸ノコ刃上取付部を軸より下へ抜き取ってください。



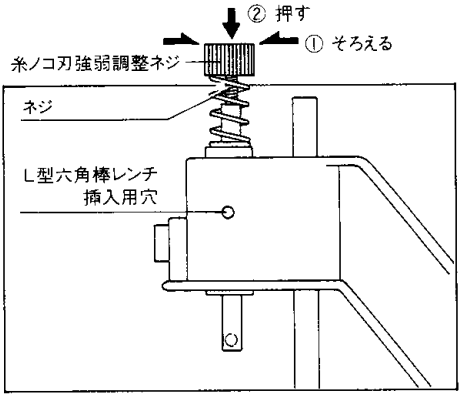
6.糸ノコ刃強弱調整ネジを左に廻して、ネジの上面と軸の上面を合わせます。

L型六角棒レンチ挿入用穴(丸穴)と内部の軸の穴(丸穴)を合わせます。

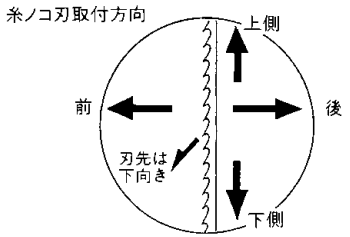
(糸ノコ刃取付けの基準位置となります。)

＊L型六角棒レンチ挿入用穴を正面に見ながら内部の軸(糸ノコ刃強弱調整ネジの軸)を押え、上下させます。

7.穴の位置が合いましたら、この穴にL型六角棒レンチの短い方(2×55㎜)を差し込んでください。



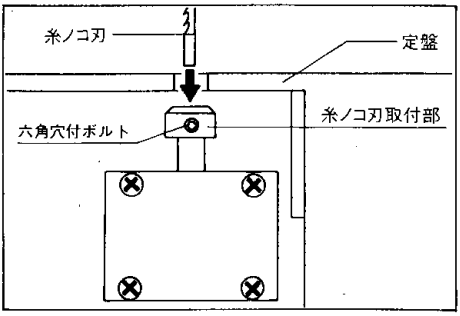
8.糸ノコ刃の方向を確認してから、糸ノコ刃を取付けます。



9.定盤の上から糸ノコ刃取付部の溝の中へ入るように、糸ノコ刃の下端を入れます。

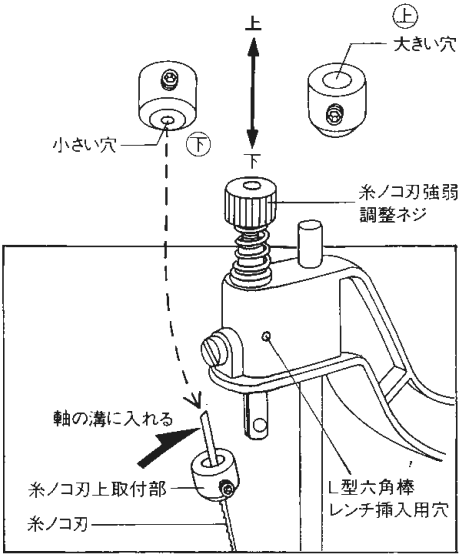
糸ノコ刃取付部の軸の溝の中に、つき当るまで入れてください。

下側の糸ノコ刃取付部にあたる六角穴付ボルトを、L型六角棒レンチの長い方を使い締付けて(糸ノコ刃を垂直に立てたまま)糸ノコ刃を固定します。



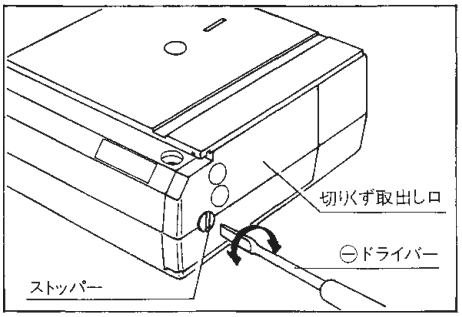
10. つぎに糸ノコ刃の上端に、糸ノコ刃上取付部を通します。
(上下の方向に注意してください。)

糸ノコ刃を軸の溝の中へ入れてから、糸ノコ刃上取付部を上へ持ち上げ、軸に通します。
このとき、軸のくぼみと六角穴付ボルトの位置を合わせ、六角穴付ボルトを締付けて、固定します。
糸ノコ刃を手で持ち、上下に動かして抜け出さないことを確認してください。



11. L型六角棒レンチ挿入用穴に差し込んでいたL型六角棒レンチを引き抜いてください。

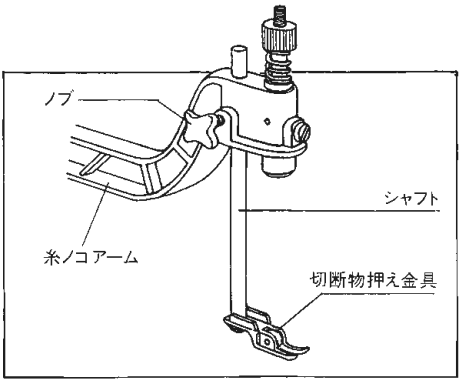
12. 糸ノコ刃強弱調整ネジを約6～9回ほど右へ廻し(締め付け)、糸ノコ刃を張ります。
これで糸ノコ刃の取付けが出来ました。
切りくず取出し口のふたを閉め、ストッパーをロックしてください。



■調　整

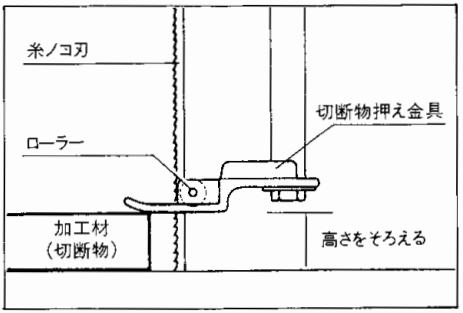
●切断物押え金具

加工のまえに、切断物押え金具のシャフトを固定しているノブを、左に廻してゆるめ、加工材に切断物押え金具が軽くあたる位置まで降ろしてください。



高さ調整ができましたら、ノブを右に廻してシャフトを締付け、固定します。このとき、糸ノコ刃のうしろ側が切断物押え金具のローラー溝にはまるような状態とします。

※糸ノコ刃がローラー溝から離れすぎているときは、糸ノコ刃の取付位置が前へ寄りすぎていることが考えられます。
糸ノコ刃取付部のネジを一度ゆるめ、再度、糸ノコ刃の取付けを行ってください。

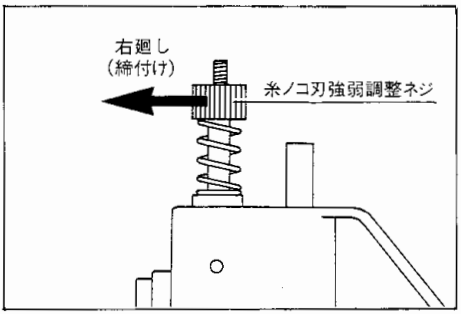


●糸ノコ刃強弱調整ネジ

強い目に張ってご使用ください。

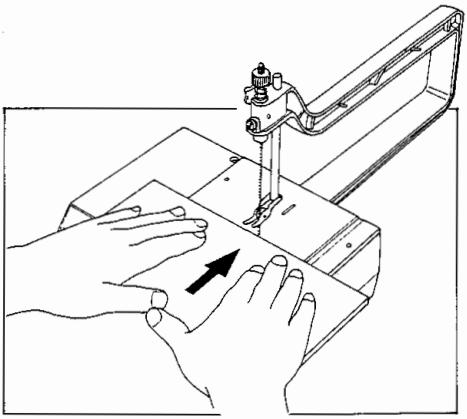
強く張るには、糸ノコ刃強弱調整ネジを右へ廻し締め付けます。

※運転の際、糸ノコ刃強弱調整ネジが糸ノコアームに当り、異音がするときは、調整ネジを異音がしなくなるまで、ゆるめてください。



■使用の方法

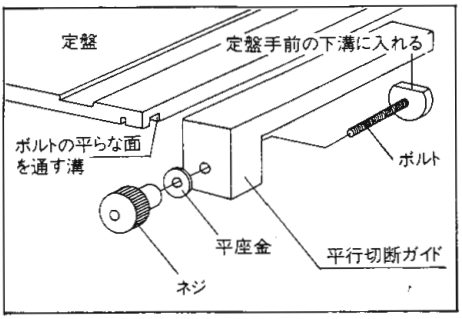
- 糸ノコ刃の張り具合を確認したのち切断物押え金具を加工材に合わせてセットします。
- 電源を接続したのちスイッチを入れます。
  TF-30の場合は、変速ダイヤルを操作して、スピードを調整してください。
- 加工材をやや下向きに押えながら、糸ノコ刃の方へ静かに送り込み、切断を開始します。
  切断はゆっくりと、糸ノコ刃の切り込む速度に合わせて進めてください。



●平行切断ガイド

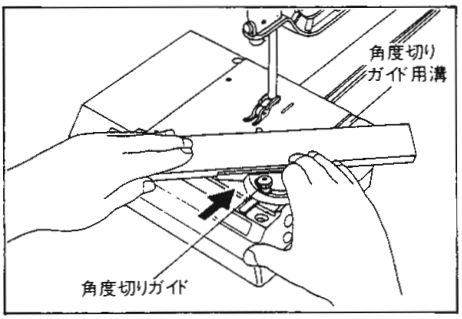
切断物をまっすぐ切るときや、一定の幅に切断するときのガイドとして使用します。
加工に入る前に、平行切断ガイドのネジをゆるめます。
指定する位置にガイドを移動させ、ネジを締付けて固定します。

注　意
定盤手前の下側に、平行切断ガイドのボルトを通す溝があります。 ボルトの平らな面を上向きにして、定盤のボルトを通す溝に合わせて通します。



●角度切りガイド

切断しようとする角度に目盛りを合わせ、定盤面の溝の中へ角度切りガイドの脚を入れ、この溝を利用して（溝の中をスライドさせる）、加工材と角度切りガイドを一緒に送り切断をします。



●その他 切断について

●木を切るときは、荒目の糸ノコ刃。
プラスチック板や非鉄金属板（アルミ板など）を切るときは、細目の糸ノコ刃を使用します。
なお、固い木や仕上げをきれいにしたいときは、細目の糸ノコ刃をおすすめします。
※プラスチック板を切断するときは、切削油を糸ノコ刃にぬるとスムーズに切断ができます。

■保守と点検

- ご使用後は、切りくず取出し口のふたを開け、内部にたまった切りくずを取り除いてください。
- 糸ノコ刃の張りをゆるめてください。
- 電源コンセントよりプラグを抜き、コードを収納してください。
- 機械を点検し、ネジのゆるみや損傷がないことを確認したのち、保管してください。
- 保管は、直射日光が当たらなく、雨や湿気のない、屋内の涼しいところにしてください。
  また、小さいお子様の手が届かない、落下の恐れがなく、安定したところに保管してください。

異常がある場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。

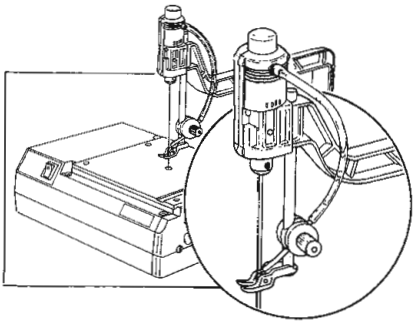
■便利なアクセサリー

別販売

＊お買上げの販売店、または最寄りのリョービパワーツール取扱い販売店にご注文のうえ、お買い上げください。

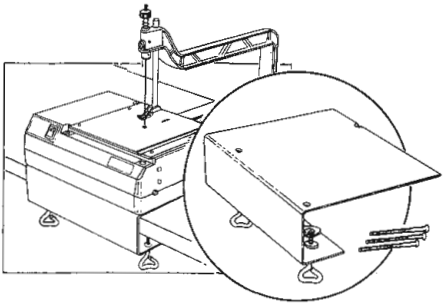
●エアポンプ

切断作業の際、切り口に乗った切り粉を吹き飛ばし、切断用に書いたスミ線がよく見えるようにします。
卓上糸ノコ盤の糸ノコアーム上に組み付けて使用します。



●固定金具

本機を、簡単に机などに固定することができる金具です。
普段は普通の机とし使用、糸ノコ作業をするときのみ、専用の作業台とされる方に便利です。
取付けは、天板厚さ50㎜までの机（テーブル）に取付けられます。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

＊改良のため、お断りなく製品仕様が変わることがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

リョービ株式会社

01.01.NS.2000A